

平成27年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年1月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ドーン

コード番号 2303 URL <http://www.dawn-corp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮崎正伸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 近藤浩代

TEL 078-222-9700

四半期報告書提出予定日 平成27年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第2四半期の業績(平成26年6月1日～平成26年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第2四半期	239	△9.5	△29	—	△25	—	△25	—
26年5月期第2四半期	265	19.4	△20	—	△17	—	△17	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第2四半期	△16.23	—
26年5月期第2四半期	△11.18	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年5月期第2四半期	1,116	1,023	91.6
26年5月期	1,161	1,052	90.6

(参考)自己資本 27年5月期第2四半期 1,023百万円 26年5月期 1,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	0.00	—	2.50	2.50
27年5月期	—	0.00	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	672	7.2	40	—	44	388.9	40	400.0	25.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注) 詳細は、添付資料3ページ「(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年5月期2Q	1,780,000 株	26年5月期	1,780,000 株
② 期末自己株式数	27年5月期2Q	189,856 株	26年5月期	189,856 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年5月期2Q	1,590,144 株	26年5月期2Q	1,590,144 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予測等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記の予想の前提条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(平成26年6月1日から平成26年11月30日まで)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和の効果もあり、企業収益は緩やかな回復基調にあります。消費税引き上げ後の個人消費の回復の遅れや急激な円安による原材料価格の高騰等、依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社を取り巻く環境につきましては、地方自治体等の予算執行により公共投資は総じて堅調に推移しておりますが、その一方で業者間の受注獲得競争の激化及び集中する予算執行時期に対応するための納期管理や技術者の確保等、引き続き厳しい状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社は、引き続き防災・防犯関連を重点分野として全国の地方自治体を対象に案件開拓に努めました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高については、当四半期までに納期となる受託開発案件が少なかったことから受託開発売上が減少したため、239,957千円(前年同四半期比9.5%減)となりました。

利益面では、売上総利益率は前年同四半期比で1.4ポイント改善したものの売上高の減少により、営業損失29,739千円(前年同四半期は営業損失20,370千円)、経常損失25,779千円(前年同四半期は経常損失17,781千円)、四半期純損失25,803千円(前年同四半期は四半期純損失17,781千円)となりました。

なお、当社事業は顧客の決算期である3月に売上計上される受注が多いため、第4四半期会計期間に売上高が偏重する傾向があることから、各四半期の業績に季節変動があります。

また、当社は地理及び位置情報事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、1,116,725千円となり、前事業年度末と比較して44,923千円の減少となりました。これは主に、仕掛品が13,941千円、投資有価証券が31,498千円増加した一方で、現金及び預金が61,607千円、売掛金が30,770千円減少したことによるものであります。

負債は、93,361千円となり、前事業年度末と比較して15,555千円の減少となりました。これは主に、買掛金が13,192千円減少したこと等によるものであります。

純資産は、1,023,363千円となり、前事業年度末と比較して29,368千円の減少となりました。これは主に、四半期純損失の計上や配当金の支払により利益剰余金が減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べて21,604千円減少し、70,844千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動の結果支出した資金は、18,627千円(前年同四半期比81,175千円減)となりました。これは主に、税引前四半期純損失が25,803千円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果獲得した資金は、1,033千円(前年同四半期比73,180千円減)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入が115,000千円あった一方で、定期預金の預入による支出が75,000千円、投資有価証券の取得による支出が30,885千円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動の結果支出した資金は、4,010千円(前年同四半期比2千円減)となりました。これは、配当金の支払によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月期の業績予想に関する事項につきましては、平成26年7月11日に公表いたしました数値から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	518,776	457,168
売掛金	136,061	105,291
有価証券	68,794	79,696
仕掛品	9,428	23,369
貯蔵品	10,140	5,008
その他	18,498	20,975
貸倒引当金	△136	△105
流動資産合計	761,563	691,404
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,102	1,025
工具、器具及び備品(純額)	2,586	2,256
有形固定資産合計	3,688	3,282
無形固定資産		
ソフトウェア	2,427	2,237
その他	528	230
無形固定資産合計	2,956	2,468
投資その他の資産		
投資有価証券	330,814	362,312
関係会社株式	3,400	3,400
その他	59,227	53,857
投資その他の資産合計	393,441	419,570
固定資産合計	400,086	425,321
資産合計	1,161,649	1,116,725

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	26,993	13,801
未払法人税等	1,473	702
未払消費税等	7,889	5,046
賞与引当金	-	6,470
その他	37,719	32,880
流動負債合計	74,076	58,901
固定負債		
長期未払金	27,430	27,430
その他	7,410	7,030
固定負債合計	34,840	34,460
負債合計	108,917	93,361
純資産の部		
株主資本		
資本金	363,950	363,950
資本剰余金	353,450	353,450
利益剰余金	366,961	337,182
自己株式	△36,618	△36,618
株主資本合計	1,047,743	1,017,964
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,988	5,399
評価・換算差額等合計	4,988	5,399
純資産合計	1,052,732	1,023,363
負債純資産合計	1,161,649	1,116,725

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
売上高	265,264	239,957
売上原価	173,045	153,213
売上総利益	92,218	86,744
販売費及び一般管理費	112,589	116,484
営業損失(△)	△20,370	△29,739
営業外収益		
受取利息	183	185
受取配当金	9	10
有価証券利息	2,216	2,244
助成金収入	-	1,386
その他	179	134
営業外収益合計	2,588	3,960
経常損失(△)	△17,781	△25,779
特別損失		
固定資産除却損	0	24
特別損失合計	0	24
税引前四半期純損失(△)	△17,781	△25,803
四半期純損失(△)	△17,781	△25,803

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△17,781	△25,803
減価償却費	1,423	1,177
固定資産除却損	0	24
貸倒引当金の増減額(△は減少)	45	△30
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,483	6,470
受取利息及び受取配当金	△192	△195
有価証券利息	△2,216	△2,244
売上債権の増減額(△は増加)	△45,780	30,770
たな卸資産の増減額(△は増加)	△29,784	△8,809
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,641	△13,192
未払金の増減額(△は減少)	109	1,153
預り金の増減額(△は減少)	842	484
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,727	△2,842
前受収益の増減額(△は減少)	△3,495	△6,705
その他	2,531	△539
小計	△102,184	△20,284
利息及び配当金の受取額	2,307	2,292
法人税等の支払額	△1,045	△1,202
法人税等の還付額	1,119	566
営業活動によるキャッシュ・フロー	△99,802	△18,627
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△75,000
定期預金の払戻による収入	65,000	115,000
有価証券の取得による支出	-	△21,133
有価証券の償還による収入	30,000	10,000
有形固定資産の取得による支出	△647	△209
投資有価証券の取得による支出	△20,000	△30,885
関係会社株式の取得による支出	△3,400	-
貸付金の回収による収入	3,261	3,261
投資活動によるキャッシュ・フロー	74,214	1,033
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△4,013	△4,010
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,013	△4,010
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△29,601	△21,604
現金及び現金同等物の期首残高	89,054	92,449
現金及び現金同等物の四半期末残高	59,453	70,844

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。